



89号  
2015年1月・2月



かめ こう とし こう  
亀の甲より年の功 Years know more than books

## AKI & KUNIKO



日本の佐々木 宏晃氏と帯名 久仁子様はアコースティックギターと琴で伝統と現代の完璧にブレンドした音楽でコルカタを魅了された。

在コルカタ日本総領事館と国際交流基金、ニュー デリーの主催でラビンドラ・岡倉パワーンで行われた。

### ことわざ

11月12日のサラットサミティーは日本語のことわざを習う適切な機会だった。ニガム和子先生は「四字熟語」(ことわざを作る4文字)を多くの例で簡単に説明して下さい。そしてプナム先生(プナム ナンダ デ)は「四字熟語」と「慣用句」と「言い慣わし」を例を幾つかを出しその違いを説明された。この集会は皆にとってとても役にたった。

ウッタラ サルカル

### 1月・2月・3月のプログラム

- ◆ ピクニック: 2015年1月11日  
ニルディプ ガーデン パルイプルで  
集合: RKM に朝8時15分
- ◆ 生花展: 2015年2月5日~8日  
ニガム先生の和風生花展  
ホーティカルチャー ガーデンで
- ◆ 30回印日文化祭: 2015年3月14日  
ビルラ アカデミで 5:30 pm  
108, サダーン アベニュー、コルカタ 700029



マドゥプルに NKK メンバー達

## マドゥプル

マドゥプルの旅行は一番楽しい旅行の一つとして印象に残るだろう。11月15日 午後2時ごろ列車で出発し夜マドゥプルに到着した。今ゲストハウスになった昔マドゥプルの王様の宮殿に滞在。次の日パトロール カリ テンプル、パトロール山、滝等景色のいい所を見物した。その後デオガルに移動してバイデヤナート テンプル、ツリクット パルヴァト、ナウラカ マンディル、タポヴァンと他のきれいな何箇所を見物。その日夜行列車に乗り 18日朝5時ごろコルカタに帰った。

サリル ロエ

# トットちゃんの国

ナレンドラ・モディ首相の日本ツアーでは時間をさかれ小学校を訪問され、又日本の国の教育制度について知識を得る目的で子供たちとの対話は寛大なジェスチャーで、その子供達に訪印するように促され日本語を教えるように誘われた。

それを見て消えない思い出がもどってきて、多くのことを教えてくれた日本に感謝の念を感じずにはいられなかった。私達が小学校で経験した豊かなことはいずれ本になるかもしれないが、簡単に言うとその小学校の制度は伝統的かつ現代的、そして自然に一番近いものだと思う。

7歳の息子のウトショと主人と私は日本語がぜんぜん分からない状態で訪日してウトショは横浜の常盤台小学校に入学した。最初の日には息子のホームルームの先生の宮田先生は彼と手をつないで廊下を渡って教室へ走ってこられ、これを見て私の懐疑と息子の恐怖は消えていき楽しさが始まった！最初の頃は学校でだれも英語を話さなかったし、息子は授業が何も分からなかったことを含めていろんな問題があり難しかった。しかしみんなの援助や支援を受けてその困難に勝った。英語が少ししか分からない横浜国立大学の研究者（主人の学生）が学校とコミュニケーションしてくれたり、私達のため特別の父兄会をもってくれたり、宮田先生はウトショの日記にコメントを書くために辞書をいつも持参されたり、又息子のため特別に富士先生が一週間に一回来られて彼の好きなアニメのポケモンの言葉を使い楽な会話をしたりして下さった。わずかな3ヶ月で息子は日本人のような日本語で話し、私達のため毎日の生活で日本語で手伝い始めた。

首相は私達が日本人から効率性を習うことを望まれていて、それは全ての学校で開始される。

清潔についての教育は教室での昼食後の掃除など毎日の活動で生徒と先生両方が関与している。学校用の靴は施設内部が汚れないように外部の靴とは分けられている。

衛生についての教育はマスクやエプロンと手袋を使い昼食を出すし風邪をひいているのに学校に通ってくる時はマスクを使うなど。少なくとも各活動でリサイクルが出来るように、例えば、学校のスポーツでペットボトルに紙くずの玉を入れて応援用のジャラジャラした音を作る。

自然に対する愛や尊敬を厳しく教え込む。各



季節はお祝いで歓迎され、その季節の特徴、多くの昆虫、季節の特別な木、花、果物を見つけ、両親や近状の人々のために大きな祭りを行う。その全ては自然の恵みの葉、松ぼっくり、自然の色等です。休みには生徒達に苗を育てるための配り（子供の好きな野菜を聞きその苗を渡す）そこ苗の成長状態を紙に記録させる。このように毎日の習慣を通じて植物や規律を学ぶ。子供達の栄養所要量を考えて毎日の昼食メニューを選び、リストはすべてのアレルギーの歴史をチェックするために、おそらく子供が前もって提出しているもののそれらを認識させるために月に先立って各両親に送信される。両親は学校の各活動に積極的に関与しているし地域全体の皆は学校の各イベントに歓迎されている。社会科の教育は、地域についての知識、高齢者の支援、買い物をすることを習い近所の地理を理解する。生物学の教育は学校の庭で学びまた地元農家との交流で学ぶ。



食事後教室の掃除

次ページに続く...

次ページから続く...

小学校の教育は子供に自分の活動を一人でできるようにさせ一方社会に責任も取れるようにする。学校は自分の家と同じだという考え方を教え先生方はそれに援助される。ホームルームの先生は学校で12時間も過ごし子供達の各活動に関与される。子供達の家を訪問する以外、毎日日記を書かせて熱心に彼らの精神的健康をチェックされる。

日本人と地域の友達に対しての感謝は言葉だけで説明することは出来ない。私達は今の世界では珍しい習慣と言葉、規律を習った。日本人の愛や尊敬を獲得し生涯の友達も作った。息子のことと言えば、日本で教えてもらった価値が



ホーム ルームの先生と一緒に

一生涯残り彼に本当のグローバルな市民になるように望んでいる。

ピアリ ポース

### おばあさんの金のメガネ (5)



バダン: (confused) ええ！あんたの金のメガネか。

おばあちゃん: (Rushing towards Badan thief) あんたはどろぼうだこれは私のだいじな金のメガネよ。あなたがぬすんだのね。今思い出したわ。

バダン: あんたはお寺の中でメガネをはずしてよこにおいてじっとおがんでいた。それでこっそりそれをとっていったんだ。

けいかん: あんたはどろぼうだ。けいむしよにいれる。

バダン: (Rushing towards the police) 何？けいむしよだと？ぼくからぬすんだ物を買ったのはだれだ。そのうえまだそのかねをはらっていない。

けいかん: 何いってんだ。けさもらったばかりじゃないか。あんたにかねをはらうためにこうばんを出した時この人によばれてここへ来たんだ。

お父さん: それではどろぼうもけいかんもいっしょにけいむしよに行け！

(Both the police and the thief flee. But all prevent them. While trying to run they both fall on the floor. Tara hits them with broom)

タラ: このおおどろぼう。けいさつもどろぼうだ。

お父さん: そうだ、そうだ、もっとたたけ。

お母さん: タラしっかり！もっと、もっと。(Suddenly the police and the thief fall at the feet of the grandmother and begin to implore)

けいかん: おばあさん、おばあさん、ゆるしてください。ぼくはこれからけっしてぬすめられたものはかわないとやくそくする。

(to Badan)

あんたもぜったいむすんだものをぼくにうらないでくれ。

バダン: おばあさん、おばあさん。ぼくをのがしてください。ぼくはこれからぜったいぬすみをしないとやくそくします。

(Then to the police) あんたもぜったいにぼくからぬすんだものを かわないでくれ。

お母さん: でもね！けいさつもどろぼうもけいむしよにいれなければ。

あばあちゃん: ( Wearing the golden spectacles) だいじょうぶ だいじょうぶ。でもね。ひとつじょうけんがあるわ。ふたりとも耳をつかんでひゃっかいしゃがんだりたったりして！

(both the police and thief sprang up from the floor.)

けいかん: はい、はい。ぼくはあなたのめいれいにしがいます。

バダン: はい、はい。ぼくもあなたのめいれいにしがいます。

(They both begin to sit down and stand up alternately holding ears by hands and begin to count)

けいかん: いち、に、さん、し、

バダン: いち、に、さん、し、

(At first Ranu and Minu begin to count with them and then all begin to count with them)

レヌとミノ: ご、ろく、しち、はち、

みんな: きゅう、じゅう、じゅういち、じゅうに。(The curtain falls)

終

アロック バス



日本語クロスワード  
(1月 - 2月)

1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.
8.				9.		
10.				11.		
	12.		13.			
14.	15.		16.		17.	
	18.		19.	20.		
21.		22.		23.	24.	
25.				26.		

ACROSS

- 1) Grandson
- 6) Deer
- 8) Inshore products
- 10) Rising tide
- 11) House for rent
- 12) Southern Sea
- 14) Similarity
- 16) Intimate/close
- 18) Spring Water
- 20) Waterfall
- 21) Donkey
- 22) Glue
- 23) Hawk
- 25) Lost
- 26) Sweet Sake

DOWN

- 1) Winding up (wool)
- 2) Incarnation
- 3) Old friend
- 4) Water temperature
- 5) Kelp
- 7) Easy to write
- 9) Method
- 13) Value
- 15) Stone bridge
- 17) Old customs
- 19) Brain
- 21) Prison
- 24) Volume (of book)

モハジュウエータ バス ムカルジー

綴り換え- 35

下記のボックスに言葉を元の状態に戻し、丸字をつないで彼が言っている言葉を見つけましょう。



1. きゅうりゅう

○					
---	--	--	--	--	--

2. りょうきょう

	○				
--	---	--	--	--	--

3. せいきゅう

		○		
--	--	---	--	--

4. しゅつし

○			
---	--	--	--

シヨントウ デブナート

(11月-12月)

日本語のクロスワードの答え

1. そ	2. ほ	3. う	4. な	5. ひ	6. ま	7. し
7. ぼ	8. こ	9. く	10. ひ	11. か	12. え	13. め
14. く	15. ら	16. し	17. が	18. く	19. か	20. ん
21. な	22. し	23. く	24. ず	25. し	26. が	27.
28.	29. 13.	30. い	31. る	32. か	33. 14.	34. し
35. 16.	36. た	37.	38. 17.	39. ま	40. な	41. 18.
42. 19.	43. か	44. 20.	45. さ	46. い	47.	48. 21.
49. 23.	50. さ	51. ん	52. す	53. う	54.	55. 24.
56.	57.	58.	59.	60.	61.	62.

綴り換えの答え- 28

- 1. ばんぐみ
- 2. ほっきよく
- 3. ちりょう
- 4. のりかえ

ば	っ	ち	り
---	---	---	---



花札  
と  
実際の花

何だろうか。  
(答えを  
write2nkks@gmail.comへ)

編集者：トヌスリ チャタルジー・アローク バス 翻訳者：トヌスリ チャタルジー

桜... 日本語会話協会の隔月のニュース レター